

令和 7 年度

事業報告書・収支決算書

公益社団法人福井県シルバー人材センター連合

令和 7 年度 事業報告

I 概要

令和 7 年度の県内シルバー人材センター事業の実績は、会員数は 3 月末現在で 7, 8 3 1 人となり前年度より 1 1 3 人減少し、2 年連続で対前年度を下回った。

契約金額においては全体で 2 年振りに 3 9 億円を超えた。請負分野（▲1.1%）では微減となったが派遣分野では目標を上回る 8 億 3, 9 4 4 万円と前年度を 6, 8 8 9 万円（8.9%）増加となり、全体でも 3, 4 1 1 万円（0.9%）増であったものの、目標値の 3 9 億 5, 2 0 0 万円にはわずかに届かなかった。

インボイス制度への対応に続き令和 7 年 4 月からの新たな契約方式への移行手続きが全センターで進められるなど、シルバー人材センターを取りまく環境が大きく変化してきている中において、国・県・市町等の指導と協力を得ながら、各シルバー人材センターと連携を強化し、次の重点事項を中心に事業展開を図った。

- 1 会員拡大の推進
- 2 「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を活用した就業機会の拡大
- 3 「公益社団法人」としての事業展開とコンプライアンスの徹底
- 4 重篤事故ゼロを目指した「事故防止対策」と「適正就業ガイドライン」「高齢運転者等に係るガイドライン」に沿った事業運営
- 5 「高齢者活躍人材確保育成事業」の積極的な推進
- 6 女性会員の更なる拡大に向けた取組
- 7 シルバー事業のデジタル化の推進

区 分		令和 7 年度	令和 6 年度	増減率 (%)
会員数 (人)		7, 8 3 1	7, 9 4 4	▲1. 4
受注件数 (件)	合 計	33, 0 8 1	35, 5 1 4	▲6. 9
	請負分野	32, 1 4 8	34, 6 4 4	▲7. 2
	派遣分野	9 3 3	8 7 0	7. 2
契約金額 (千円)	合 計	3, 9 3 3, 7 7 2	3, 8 9 9, 6 6 0	0. 9
	請負分野	3, 0 9 4, 3 3 2	3, 1 2 9, 1 0 6	▲1. 1
	派遣分野	8 3 9, 4 4 1	7 7 0, 5 5 4	8. 9
就業延人員 (人)	合 計	7 5 0, 4 0 8	7 7 2, 2 0 9	▲2. 8
	請負分野	6 1 0, 7 3 9	6 3 8, 7 6 5	▲4. 4
	派遣分野	1 3 9, 6 6 9	1 3 3, 4 4 4	4. 7

※「契約金額」の額は、百円単位四捨五入の額を表す。

Ⅱ シルバー人材センター事業

1 会員の確保対策

(1) イメージアップに向けた効果的な普及啓発活動の実施

① 普及啓発促進月間（10月）の取組み

ア 「ふくい元気・シルバーフェスタ 2025in 大野」

令和7年度「ふくい元気・シルバーフェスタ」については、10月4日（土）大野市の多田記念大野有終会館において盛大に開催された。

会場は、前年度開催地の福井県西端である高浜町から福井県の東端である大野市に移り、県内各地から県民約700人が参加され、会員数の減少が続いている状況下にあって、シルバー事業の普及啓発にとって大変有意義な一日となった。

イ 「シルバーの日（10月18日）」の普及啓発活動の実施

連合及び14センターでボランティア活動の実施

「シルバーの日」を中心に871人の役職員・会員が参加

② 年間を通じた普及啓発活動

ア 機関誌「シルバー連合ふくい第63号」の発行

連合や各シルバー人材センターが取り組んでいる様々な事業活動を紹介

(ア) 発行時期 10月 1, 500部

(イ) 会議開催 「機関誌編集委員会」の開催

第1回 令和7年 8月26日

第2回 令和7年10月 7日

イ 福井県が主催する高齢者パネル展に参加

会員が元気にいきいきと就業している姿などをパネルにして展示する事により、シルバー人材センターの魅力を多くの県民に発信

【嶺北地域】

(ア) 日 時 令和7年10月24日～30日

(イ) 場 所 福井県庁1階ホール

【嶺南地域】

(ア) 日 時 令和 一 年 一 月 一 日（中止）

(イ) 場 所 ————

ウ 市・町広報誌等に掲載

(ア) 6市1町の行政機関広報誌に延50回掲載

エ マスメディアによる広報活動の実施

(ア) 新聞広告【会員拡大PR・シルバー事業PR】

・福井新聞 5回掲載（半5段）

〃 ぷりん 6回掲載

・日刊県民福井 7回掲載（半5段）

・中日新聞 7回掲載（ 〃 ）

（イ）テレビ広報

・福井放送（4月～3月の12ヶ月間放映）

・福井テレビ（4月～3月の12ヶ月間放映）

（ウ）ケーブルテレビCM（6月～2月の9ヶ月間放映）

嶺南地域の1市4町を対象にケーブルテレビCM（チャンネル0、MMネット）にて静止画帯広告を放映

・MMネット（美浜町、若狭町）

・チャンネルOTV（小浜市、若狭町、おおい町、高浜町）

オ インターネットを活用したPR活動の推進

（ア）連合ホームページへのPR動画掲載（企業用・一般市民用）

（イ）YouTubeでのPR動画配信

* 料理編 * 接客編 : 大野市SC

* 梱包作業編 : あわら市

カ その他の普及啓発活動

福井県協ビル駐車場横看板広告を活用した年間を通しての広報活動

（2）入会促進対策の推進

① 入会に向けた取組みの強化と積極的な推進

ア 会員募集強化月間（10月、3月）の設定

イ 「会員一人が一人の仲間を増やす」運動の推進

ウ センター活動の紹介による入会促進

エ 「高齢者活躍人材確保育成事業」の活用による入会促進

オ 「新たな仲間づくり計画」に基づきPDCA管理サイクルによる進捗管理の徹底

② 女性会員の入会促進

ア 女性入会説明会等の開催

計2回開催 83名参加 2名入会

イ 各種セミナー等（旅館業説明会、マネー、健康、年金）の開催

計5回開催 58名参加 6名入会

ウ 大野市SC「ココの～そん」において女性会員がいきいき笑顔で働いているイメージアップ動画のHP掲載及び同動画の12・1月テレビ放映

③ ハローワークと連携した入会促進

ハローワーク事務所内での定期的な入会相談会の実施

④ 退会防止に向けた取組みの強化と積極的な推進

- ア 高齢会員でも無理なく行える仕事の確保
- イ 退会会員の理由の分析
- ウ 仕事以外でも気軽に相談できる体制の整備

2 事業の拡大対策

(1) 多様な働き方の推進

シルバー派遣事業及び職業紹介事業に限定した高齢法第39条に基づき認められた業務拡大の有効活用に努めた。

(2) シルバー派遣事業の実施

- ① 会 員 数 2, 3 2 4人 (3.7%増)
- ② 受 注 件 数 9 3 3件 (7.2%増)
- ③ 就業延人員 1 3 9, 6 6 9人 (4.7%増)
- ④ 契 約 金 額 8億3, 9 4 4万円 (8.9%増)
- ⑤ 派遣業務に係る自動車運転従事者を対象に適齢診断を実施 (48名)
- ⑥ 「衛生委員会」の開催
毎月開催を原則に産業医の助言を得て開催し、開催内容については各種会議等を通じて情報提供するなど会員の健康維持増進に努めた。
- ⑦ 「シルバー派遣事業のご案内」作成
・企業・団体向け三つ折りパンフレット (500部)

(3) 職業紹介事業

- ① 有料職業紹介件数 1 0名紹介 (2事業所)
 1 0名就職

(4) ホワイトカラー系職種の就業機会の拡大

- ① 会員の就業ニーズの詳細な把握に努めるとともにマッチングの強化推進
- ② 行政機関への広報依頼や新聞等マスコミを活用した広報の展開

(5) 就業開拓事業の推進

- ① 会員による「1人1仕事開拓活動」を推進支援
- ② 緩和業種・職種の有効活用
- ③ 過去の発注者への訪問支援
- ④ 「高齢者活躍人材確保育成事業」「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」と連携した就業機会の拡大支援
- ⑤ 女性会員が魅力を感じる職域拡大支援

- ⑥ 新総合事業の受託支援
- ⑦ 放課後児童クラブ事業の受託支援
- ⑧ 空き家管理対策事業の受託支援
- ⑨ ハローワーク等行政機関や事業主団体等との情報交換による就業機会の拡大

(6) 広域需給調整事業の推進

① 横断歩道手上げ率の調査	8 万円	
② えちぜん鉄道駅舎清掃	7 9 万円	
③ J R 駅構内除雪作業	4 1 3 万円	
④ 福井大学ゲージ洗浄	2 0 5 万円	
合 計	7 0 3 万円	(※四捨五入のため合計と一致しない)

3 安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の徹底

- ① 傷害事故発生状況 事故件数 5 2 件 (前年度比 2 1 件増加)
- ② 賠償事故発生状況 事故件数 3 5 件 (前年度比 1 1 件減少)
- ③ 安全目標の設定

目標⇒死亡事故 0 件、入院事故 7 件以下、通院事故 2 0 件以下

実績⇒死亡事故 2 件、入院事故 6 件、通院事故 4 4 件

- ④ 安全・適正就業スローガンの活用
全 国 ⇒「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」
福井県 ⇒「おこたるな 仕事はじめの 危険予知」

⑤ 安全・適正就業推進強化月間 (7 月) の取組み

ア 安全・適正就業促進大会の開催

- (ア) 日 時 令和 7 年 7 月 2 4 日
- (イ) 場 所 福井県中小企業産業大学校
- (ウ) 参加者 6 9 名

イ 安全・適正就業パトロールの実施

全 SC を対象に、連合安全・適正就業委員会委員による安全・適正就業パトロールを実施 (7/10~8/26 実施)

- (ア) 1 5 回実施 延 3 0 人 (委員等)
- (イ) 作業現場 4 2 ヲ所実施 (136 人対象)

⑥ 安全・適正実務担当者会議の開催

ア ブロック別会議

【福井・坂井地区：坂井市 SC】	令和 7 年 5 月 2 7 日
【奥越地区：勝山市 SC】	令和 7 年 5 月 2 9 日

【丹南地区：南越前町SC】

令和7年 5月20日

【嶺南地区：美浜町SC】

令和7年 5月23日

イ 全体会議

令和7年12月18日

⑦ 交通事故防止対策に向けた取組み

ア 反射材着用の励行

・全会員向けに、靴に貼る反射材シールを配布（1万枚）

イ 「テレマテイクスタグ」の活用による安全運転診断の実施（74名参加）

ウ 「派遣業務に係る自動車運転に関する方針」に基づき、（独法）自動車事故対策機構福井支所で、65歳以後3年ごとに適齢診断を実施（本年度は48名実施）

⑧ チェックシート付の転倒事故・賠償事故防止チラシや熱中症予防チラシを会員に配付し自己管理を奨励

⑨ 事故要因分析と再発防止対策のフォローアップ及び事故発生状況及び原因等を1ヶ月毎に資料に取りまとめ各センターに情報提供

（2）適正就業の徹底

「適正就業ガイドライン」に沿った事業展開への助言・指導・支援

① 「受注リスト（請負・委任契約）」による再検証の実施

・受注リスト件数 6,073件

・受注リスト再点検件数 326件

・不適正件数 0件

② 発注者用パンフレット等の活用による周知の徹底

③ 安全・適正就業委員会の開催

第1回 令和7年 7月 8日

第2回 令和7年10月16日

第3回 令和8年 3月17日

（3）安全・適正就業講習会の支援

各シルバー人材センターが開催する「安全・適正就業講習会」に連合より講師派遣

永平寺町 令和7年4月15日 24名受講

あわら市 令和7年4月16日 33名受講

南越前町 令和7年4月21日 50名受講

若狭 令和7年4月22日 10名受講

若狭（おい） 令和7年4月22日 7名受講

美浜町 令和7年7月3日 60名受講

大野市 令和7年7月4日 31名受講

坂井市 令和7年10月21日 28名受講

勝山市	令和 7 年 1 0 月 2 3 日	3 3 名受講
越前町	令和 7 年 1 0 月 2 4 日	1 5 名受講
南越前町	令和 8 年 1 月 2 8 日	3 5 名受講
永平寺町	令和 8 年 2 月 1 3 日	2 7 名受講
高浜町	令和 8 年 2 月 1 7 日	2 7 名受講
高浜町	令和 8 年 2 月 1 8 日	1 5 名受講
あわら市	令和 8 年 3 月 1 1 日	4 4 名受講
若狭	令和 8 年 3 月 1 2 日	3 8 名受講
坂井市	令和 8 年 3 月 1 8 日	1 1 名受講
若狭町	令和 8 年 3 月 1 9 日	5 5 名受講
福井市	令和 8 年 3 月 2 4 日	2 7 名受講
越前市	令和 8 年 3 月 2 6 日	5 4 名受講
坂井市	令和 8 年 3 月 2 7 日	2 9 名受講

4 交流研修事業の推進

(1) トップセミナーの開催

- ① 日 時 令和7年12月2日
- ② 場 所 織協ビル 6階 602会議室
- ③ 講 師 連合顧問弁護士 光 照 良 真 氏
- ④ テーマ ハラスメント防止と対応について
- ⑤ 参加者 64名

(2) 職員研修の開催

- ① 会計・経理担当者研修会
 - ア 日 時 令和8年1月27日
 - イ 場 所 織協ビル 6階 602会議室
 - ウ 講 師 衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏
 - エ テーマ 公益認定法の改正における財務三基準について
 - オ 参加者 31名
- ② シルバー派遣業務担当者研修会の開催
 - ア 日 時 令和8年1月29日
 - イ 場 所 織協ビル 6階 604会議室
 - ウ 講 師 福井労働局雇用保険監察官、福井県シルバー連合職員
 - エ テーマ
 - ・派遣業務報告にかかる留意事項
 - ・安全・衛生について
 - ・雇用保険の適正な手続きについて
 - オ 参加者 32名

③ 若手職員研修会の開催

ア 日 時 令和7年11月17・18日

イ 場 所 ホテルフジタ福井

ウ 講 師 全シ協 土田浩史専務理事

エ テーマ ・これからのシルバー人材センターについて

オ 参加者 30名

5 未設置地域対策

池田町に対し、情報提供等を行っているものの、現在のところ設置する考えはない状況

6 組織の強化対策

(1) 行政・全シ協関係機関との連携

- ① 労働局・県との連携
- ② 全シ協との連携
- ③ 北シ協との連携
- ④ 福井県すこやか長寿センターとの連携

(2) 指導・相談体制の確立

- ① ワンストップサービスセンターの構築に向けた相談体制の強化
- ② シルバー人材センター定期指導（5センターで実施）
 - あわら市シルバー人材センター 令和7年11月12日
 - 大野市シルバー人材センター 令和7年11月14日
 - 若狭シルバー人材センター 令和7年11月19日
 - 美浜町シルバー人材センター 令和7年11月19日
 - 越前市シルバー人材センター 令和7年11月25日
- ③ 福井県公益法人立入検査への立会（5センター、連合）
（越前町SC、福井市SC、高浜町SC、若狭町SC、坂井市SC、県連合）
- ④ 福井労働局経理定期指導への立会（5センター）
（あわら市SC、大野市SC、若狭SC、美浜町SC、越前市SC）

(3) 情報管理体制の強化

- ① 連合HPによる業務・財務状況等の積極的な情報公開の推進
- ② 個人情報保護規程に基づく情報管理体制の強化

(4) 調査研究事業

- ① 業務年報の作成（200部） 9月発刊

② 公共事業受注調査 10月実施

7 健全な財政基盤を確立

(1) シルバー事業運営検討委員会の開催

第1回 令和7年7月15日

第2回 令和7年2月17日

①第4次中期計画の進捗状況報告等

(2) 自主財源の確保

① シルバー派遣事業、職業紹介事業、広域需給調整事業の実施

② 独自事業の開拓支援

③ 賛助会員加入促進(賛助会員18社)

④ 市・町の行政機関等について検討

8 各種会議等の開催

(1) 通常総会の開催

① 開催日 令和7年6月25日

② 場 所 織協ビル 10F ABホール

(2) 理事会の開催

第1回 令和7年 5月13日

第2回 令和7年 6月17日

第3回 令和7年 6月25日

〃(第二回) 令和7年 6月30日

第4回 令和7年10月28日

第5回 令和7年12月23日

第6回 令和8年 2月20日

第7回 令和8年 3月27日

(3) 理事長会議の開催

令和7年10月28日

令和8年 2月 9日

(4) 事務局長会議の開催

第1回 令和7年 6月12日

第2回 令和7年10月21日

第3回 令和8年 2月 9日

(5) シルバー事業運営検討委員会(再掲)

第1回 令和7年 7月15日

第2回 令和7年 2月17日

(6) 安全・適正就業委員会(再掲)

第1回 令和7年 7月 8日

第2回 令和7年10月16日

第3回 令和8年 3月17日

(7) 衛生委員会の開催

第1回 令和7年 4月23日

第2回 令和7年 5月28日

第3回 令和7年 7月23日

第4回 令和7年 9月24日

第5回 令和7年11月26日

第6回 令和7年12月24日

第7回 令和8年 2月25日

第8回 令和8年 3月25日

(8) 機関誌編集委員会(再掲)

第1回 令和7年 8月26日

第2回 令和7年10月 7日

(9) シルバーフェスタ実行委員会(再掲)

第1回 令和7年 5月20日

第2回 令和7年 7月25日

第3回 令和7年 9月25日

Ⅲ 高齢者活躍人材確保育成事業

高齢者や企業・官公庁退職予定者及び企業・官公庁に対して、シルバー人材センターを積極的に周知・広報するとともに、就業体験や技能講習受講を通じて高齢者・企業双方のシルバー人材センターに対する理解を深めることにより、新規会員の拡大や新たにシルバー人材センターを活用する企業等の増加に努めた。

更に、現にシルバー人材センター会員であるが、新たな分野で活躍を希望している会員や実際の就業に今一步踏み出せない会員に対しても、就業体験及び技能講習を実施することにより、高齢者の就業機会の拡大等に係る支援を行った。

1 事業目標の設定

新規入会会員数 319名以上

2 事業の実績

新規入会会員数 325名（達成率→101.9%）

3 高齢者及び企業等に対する積極的な周知・広報

（1）マスメディアを通じた広報活動の実施（再掲）

① 福井新聞 3回掲載（半5段）

② 日刊県民福井 3回掲載（半5段）

③ 中日新聞 3回掲載（半5段）

④ 会員募集テレビCM

ア 福井放送

イ 福井テレビ

⑤ 会員募集ケーブルテレビCM（嶺南地域の1市4町を対象）

ア 「MMケーブルTV」（美浜町SC、若狭町SC共同で製作放映）

イ 「チャンネルOTV」（若狭SC、若狭町SC、高浜町SC共同で製作放映）

（2）市や町広報誌等に掲載による広報活動の実施

7市2町の行政機関広報誌に延50回掲載

他に、「ファミリー」「ケーブルちゃん」等に掲載

（3）会員募集案内周知用チラシ作成・配付による広報活動の実施

7市3町において会員募集案内新聞折込みにより全戸配付→182,255部

（4）企業等周知用チラシ作成・配付による広報活動の実施

会員募集案内チラシ内に企業等（発注者向け）周知案内文も併せて掲載

4 就業体験の実施

シルバー人材センターでの就業に関心のある高齢者を対象に、県下6市・4町で

146名の参加を得て旅館業務等42コースで64回就業体験を開催

5 技能講習の実施

シルバー人材センターでの就業を希望している高齢者を対象に、シルバー人材センターの会員となり新たな分野で活躍することに興味、自信を持つことができるよう、県下7市1町で92名の参加を得て剪定講習等6業種11講習を開催

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

001 福井連合

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	53,807,160	40,565,326	13,241,834
未収金	83,710,852	75,267,261	8,443,591
立替金	201,385	665,513	△ 464,128
前払金	617,353	1,102,817	△ 485,464
流動資産合計	138,336,750	117,600,917	20,735,833
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
30周年記念行事積立資産	1,500,000	1,000,000	500,000
ｼﾝﾊﾞｰ事業育成資金積立資産	16,000,000	15,000,000	1,000,000
特定資産合計	17,500,000	16,000,000	1,500,000
(3) その他固定資産			
什器備品	2,625,657	3,054,536	△ 428,879
什器備品減価償却累計額	0	0	0
* ソフトウェア	2,625,657	3,054,536	△ 428,879
敷金	127,050	163,350	△ 36,300
敷金	1,909,440	1,909,440	0
その他固定資産合計	4,662,147	5,127,326	△ 465,179
固定資産合計	22,162,147	21,127,326	1,034,821
資産合計	160,498,897	138,728,243	21,770,654
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	85,261,880	76,505,053	8,756,827
前受金	340	220	120
預り金	1,624,894	1,989,070	△ 364,176
流動負債合計	86,887,114	78,494,343	8,392,771
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	86,887,114	78,494,343	8,392,771
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	73,611,783	60,233,900	13,377,883
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,500,000)	(16,000,000)	(1,500,000)
正味財産合計	73,611,783	60,233,900	13,377,883
負債及び正味財産合計	160,498,897	138,728,243	21,770,654

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

001 福井連合

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	53,807,160	40,565,326	13,241,834
未収金	83,710,852	75,267,261	8,443,591
立替金	201,385	665,513	△ 464,128
前払金	617,353	1,102,817	△ 485,464
流動資産合計	138,336,750	117,600,917	20,735,833
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
30周年記念行事積立資産	1,500,000	1,000,000	500,000
ｼﾊﾞ-事業育成資金積立資産	16,000,000	15,000,000	1,000,000
特定資産合計	17,500,000	16,000,000	1,500,000
(3) その他固定資産			
什器備品	2,625,657	3,054,536	△ 428,879
什器備品減価償却累計額	0	0	0
* ソフトウェア	2,625,657	3,054,536	△ 428,879
敷金	127,050	163,350	△ 36,300
敷金	1,909,440	1,909,440	0
その他固定資産合計	4,662,147	5,127,326	△ 465,179
固定資産合計	22,162,147	21,127,326	1,034,821
資産合計	160,498,897	138,728,243	21,770,654
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	85,261,880	76,505,053	8,756,827
前受金	340	220	120
預り金	1,624,894	1,989,070	△ 364,176
流動負債合計	86,887,114	78,494,343	8,392,771
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	86,887,114	78,494,343	8,392,771
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	73,611,783	60,233,900	13,377,883
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,500,000)	(16,000,000)	(1,500,000)
正味財産合計	73,611,783	60,233,900	13,377,883
負債及び正味財産合計	160,498,897	138,728,243	21,770,654

貸借対照表内訳表

令和 8年 3月31日現在

001 福井連合

(単位:円)

科目	公益目的事業	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
普通預金	27,561,557	0	26,245,603		53,807,160
未収金	70,138,394	0	13,572,458		83,710,852
立替金	201,385	0	0		201,385
前払金	498,373	0	118,980		617,353
流動資産合計	98,399,709	0	39,937,041		138,336,750
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産合計	0	0	0		0
(2) 特定資産					
30周年記念行事積立資産	1,500,000	0	0		1,500,000
シガ-事業育成資金積立資産	16,000,000	0	0		16,000,000
特定資産合計	17,500,000	0	0		17,500,000
(3) その他固定資産					
什器備品	1,428,531	0	1,197,126		2,625,657
什器備品減価償却累計額	0	0	0		0
ソフトウェア	1,428,531	0	1,197,126		2,625,657
敷金	127,050	0	0		127,050
敷金	0	0	1,909,440		1,909,440
その他固定資産合計	1,555,581	0	3,106,566		4,662,147
固定資産合計	19,055,581	0	3,106,566		22,162,147
資産合計	117,455,290	0	43,043,607		160,498,897
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	85,229,349	0	32,531		85,261,880
前受金	340	0	0		340
預り金	1,623,058	0	1,836		1,624,894
流動負債合計	86,852,747	0	34,367		86,887,114
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0		0
負債合計	86,852,747	0	34,367		86,887,114
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(#REF!)
2. 一般正味財産	30,602,543	0	43,009,240		73,611,783
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,500,000)	(0)	()	()	(17,500,000)
正味財産合計	30,602,543	0	43,009,240		73,611,783
負債及び正味財産合計	117,455,290	0	43,043,607		160,498,897

001 福井連合

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
広域受給調整事業受託収益	7,032,112	9,039,009	△ 2,006,897
広域需給調整事業受託収益	7,032,112	9,039,009	△ 2,006,897
労働者派遣事業収益	839,440,594	770,553,731	68,886,863
労働者派遣事業収益	839,440,594	770,553,731	68,886,863
有料職業紹介事業収益	573,265	33,958	539,307
有料職業紹介事業収益	573,265	33,958	539,307
シニアチャレンジ応援事業受託収益	0	1,111,803	△ 1,111,803
シニアチャレンジ事業受託収益	0	1,111,803	△ 1,111,803
高齢者活躍人材育成事業受託収益	26,033,464	24,655,262	1,378,202
高齢者活躍人材育成事業受託収益	26,033,464	24,655,262	1,378,202
受取会費	3,162,300	3,203,800	△ 41,500
正会員受取会費	2,862,300	2,853,800	8,500
賛助会員受取会費	300,000	350,000	△ 50,000
受取補助金等	18,398,000	18,399,000	△ 1,000
受取国庫補助金	9,002,000	9,002,000	0
受取県補助金	9,002,000	9,002,000	0
受取全シ協支援事業費	394,000	395,000	△ 1,000
受取負担金	106,426	101,016	5,410
受取負担金	106,426	101,016	5,410
雑収益	327,823	262,571	65,252
受取利息	79,408	19,346	60,062
雑収益	248,415	243,225	5,190
経常収益計	895,073,984	827,360,150	67,713,834
(2) 経常費用			
事業費	878,341,821	816,929,126	61,412,695
支払会員賃金	654,239,751	601,359,385	52,880,366
支払会員法定福利費	3,271,094	3,165,530	105,564
給料手当	31,058,329	30,410,842	647,487
法定福利費	4,856,799	4,792,149	64,650
退職給付費用	1,202,295	1,213,284	△ 10,989
福利厚生費	685,920	693,500	△ 7,580
会議費	46,021	50,988	△ 4,967
役員等旅費交通費	29,330	45,940	△ 16,610
旅費交通費	545,399	752,562	△ 207,163
通信運搬費	2,792,755	2,625,949	166,806
減価償却費	354,078	284,638	69,440
什器備品費	40,920	18,700	22,220
消耗品費	606,541	718,361	△ 111,820
印刷製本費	3,260,260	3,519,198	△ 258,938
光熱水料費	318,379	310,912	7,467
賃借料	7,091,812	7,890,392	△ 798,580
保険料	706,605	656,225	50,380
諸謝金	2,006,385	2,011,158	△ 4,773
租税公課	63,429,335	63,330,215	99,120
支払負担金	155,000	40,000	115,000
委託費	12,082,246	10,541,411	1,540,835
活動拠点委託費	76,189,416	69,147,887	7,041,529
研修費	33,000	23,760	9,240
教材費	1,157	29,025	△ 27,868
訓練委託費	444,535	814,490	△ 369,955
支払手数料	673,050	557,645	115,405
貸倒損失	253,339	0	253,339
支払利息	0	200,000	△ 200,000
広報費	11,913,070	11,704,180	208,890

001 福井連合

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
役員報酬	55,000	20,800	34,200
管理費	3,354,280	2,391,035	963,245
役員報酬	530,000	223,600	306,400
給料手当	203,952	206,030	△ 2,078
法定福利費	35,283	32,280	3,003
退職給付費用	4,563	4,212	351
福利厚生費	480	0	480
会議費	100,009	47,917	52,092
役員等旅費交通費	149,316	158,030	△ 8,714
旅費交通費	134,365	83,520	50,845
通信運搬費	61,517	51,243	10,274
減価償却費	111,101	111,101	0
消耗品費	300,183	197,174	103,009
印刷製本費	0	5,170	△ 5,170
光熱水料費	37,352	33,095	4,257
賃借料	747,653	624,743	122,910
保険料	118,980	85,500	33,480
租税公課	12,621	7,350	5,271
支払負担金	359,500	283,500	76,000
委託費	287,585	189,200	98,385
支払手数料	89,820	37,370	52,450
雑費	70,000	10,000	60,000
経常費用計	881,696,101	819,320,161	62,375,940
評価損益等調整前当期経常増減額	13,377,883	8,039,989	5,337,894
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	13,377,883	8,039,989	5,337,894
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	13,377,883	8,039,989	5,337,894
一般正味財産期首残高	60,233,900	52,193,911	8,039,989
一般正味財産期末残高	73,611,783	60,233,900	13,377,883
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	73,611,783	60,233,900	13,377,883

正味財産増減計算書内訳表
令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

001 基本部分		公益目的事業				その他会計			内部取引等消去	合計
科目	シルバー人材センター事業	高齢者活躍人材育成事業	共通	小計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計		
Ⅰ 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
広域受給調整事業受託収益	7,032,112	0	0	7,032,112	0	0	0	7,032,112		
広域福祉給調整事業受託収益	7,032,112	0	0	7,032,112	0	0	0	7,032,112		
労働者派遣事業収益	825,868,135	0	0	825,868,135	0	13,572,458	0	839,440,594		
有料職業紹介事業収益	825,868,135	0	0	825,868,135	0	13,572,458	0	839,440,594		
有料職業紹介事業収益	573,265	0	0	573,265	0	0	0	573,265		
高齢者活躍人材育成事業受託収益	573,265	0	0	573,265	0	0	0	573,265		
高齢者活躍人材育成事業受託収益	0	26,033,464	0	26,033,464	0	0	0	26,033,464		
受取会費	0	26,033,464	0	26,033,464	0	0	0	26,033,464		
正会員受取会費	0	0	1,581,150	1,581,150	0	1,581,150	0	3,162,300		
賛助会員受取会費	0	0	1,431,150	1,431,150	0	1,431,150	0	2,862,300		
賛助会員受取会費	0	0	150,000	150,000	0	150,000	0	300,000		
受取補助金等	18,398,000	0	0	18,398,000	0	0	0	18,398,000		
受取国庫補助金	9,002,000	0	0	9,002,000	0	0	0	9,002,000		
受取県庫補助金	9,002,000	0	0	9,002,000	0	0	0	9,002,000		
受取全シブ支援事業費	394,000	0	0	394,000	0	0	0	394,000		
受取負担金	106,426	0	0	106,426	0	0	0	106,426		
受取負担金	106,426	0	0	106,426	0	0	0	106,426		
雑収益	0	0	248,415	248,415	0	79,408	0	327,823		
受取利息	0	0	0	0	0	79,408	0	79,408		
雑収益	0	0	248,415	248,415	0	79,408	0	327,823		
経常収益計	851,977,939	26,033,464	1,829,565	879,840,968	0	15,233,016	0	895,074,984		
(2) 経常費用										
事業費	852,280,120	26,061,701	0	878,341,821	0	0	0	878,341,821		
支払会員賃金	654,839,751	0	0	654,839,751	0	0	0	654,839,751		
支払会員法定福利費	4,271,094	0	0	4,271,094	0	0	0	4,271,094		
給料手当	23,541,853	7,516,475	0	31,058,329	0	0	0	31,058,329		
法定福利費	3,711,408	1,145,391	0	4,856,799	0	0	0	4,856,799		
退職給付費用	1,049,968	152,307	0	1,202,275	0	0	0	1,202,275		
福利厚生費	664,800	21,120	0	685,920	0	0	0	685,920		
会議費	46,021	0	0	46,021	0	0	0	46,021		
役員等旅費交通費	29,330	0	0	29,330	0	0	0	29,330		
旅費交通費	535,535	9,864	0	545,399	0	0	0	545,399		
通信運搬費	2,729,539	63,216	0	2,792,755	0	0	0	2,792,755		
減価償却費	354,078	0	0	354,078	0	0	0	354,078		
什器備品費	40,920	0	0	40,920	0	0	0	40,920		
消耗品費	558,235	48,306	0	606,541	0	0	0	606,541		
印刷製本費	951,170	2,309,090	0	3,260,260	0	0	0	3,260,260		
光熱水料費	240,116	78,263	0	318,379	0	0	0	318,379		
貸借料	5,934,832	1,157,980	0	7,091,812	0	0	0	7,091,812		
保険料	694,110	12,495	0	706,605	0	0	0	706,605		
諸謝金	1,012,865	993,500	0	2,006,365	0	0	0	2,006,365		
租税公課	62,534,453	894,902	0	63,429,355	0	0	0	63,429,355		
支払負担金	9,155,000	0	0	9,155,000	0	0	0	9,155,000		
委託費	9,704,797	2,377,449	0	12,082,246	0	0	0	12,082,246		
活動拠点委託費	76,183,418	0	0	76,183,418	0	0	0	76,183,418		
研修費	33,000	0	0	33,000	0	0	0	33,000		
教材費	0	1,157	0	1,157	0	0	0	1,157		
訓練委託費	230,400	214,135	0	444,535	0	0	0	444,535		
支払手数料	624,320	48,730	0	673,050	0	0	0	673,050		
貸倒損失	253,339	0	0	253,339	0	0	0	253,339		
広報費	2,895,750	9,017,320	0	11,913,070	0	0	0	11,913,070		
役員報酬	55,000	0	0	55,000	0	0	0	55,000		
管理費	0	0	0	0	0	3,354,280	0	3,354,280		
役員報酬	0	0	0	0	0	530,000	0	530,000		
給料手当	0	0	0	0	0	203,952	0	203,952		
法定福利費	0	0	0	0	0	35,283	0	35,283		
退職給付費用	0	0	0	0	0	4,583	0	4,583		
福利厚生費	0	0	0	0	0	480	0	480		
会議費	0	0	0	0	0	100,009	0	100,009		
役員等旅費交通費	0	0	0	0	0	149,316	0	149,316		
旅費交通費	0	0	0	0	0	134,365	0	134,365		
通信運搬費	0	0	0	0	0	61,517	0	61,517		
減価償却費	0	0	0	0	0	111,101	0	111,101		
消耗品費	0	0	0	0	0	300,183	0	300,183		
光熱水料費	0	0	0	0	0	37,352	0	37,352		
貸借料	0	0	0	0	0	747,633	0	747,633		
保険料	0	0	0	0	0	118,980	0	118,980		
租税公課	0	0	0	0	0	12,621	0	12,621		
支払負担金	0	0	0	0	0	359,500	0	359,500		
委託費	0	0	0	0	0	287,585	0	287,585		
支払手数料	0	0	0	0	0	89,820	0	89,820		
雑費	0	0	0	0	0	70,000	0	70,000		
経常費用計	852,280,120	26,061,701	0	878,341,821	0	3,354,280	0	881,696,101		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 302,181	△ 28,237	1,829,565	1,499,147	0	11,878,736	0	13,377,883		
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0		
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0		
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0		
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常増減額	△ 302,181	△ 28,237	1,829,565	1,499,147	0	11,878,736	0	13,377,883		
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		
他会計低評価前当期一般正味財産増減額	△ 302,181	△ 28,237	1,829,565	1,499,147	0	11,878,736	0	13,377,883		
他会計低評価額	0	0	0	△ 3,699	0	3,699	0	0		
当期一般正味財産増減額	△ 302,181	△ 28,237	1,829,565	1,495,448	0	11,882,435	0	13,377,883		
一般正味財産期首残高				29,107,995	0	31,126,505	0	60,234,500		
一般正味財産期末残高				30,602,543	0	43,009,240	0	73,611,783		
Ⅱ 指定正味財産増減の部										
(1) 収益										
収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 費用										
費用計	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高				0	0	0	0	0		
指定正味財産期末残高				0	0	0	0	0		
正味財産期末残高				30,602,543	0	43,009,240	0	73,611,783		

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 什器備品 定額法により減価償却を実施している。
- ・ ソフトウェア 定額法により減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸契約取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,278,474	1,652,817	2,625,657
ソフトウェア	181,500	54,450	127,050
合 計	4,459,974	1,707,267	2,752,707

3 特定資産の増減額及び残高

特定資産の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増減額	当期末残高
特定資産			
30周年記念行事積立資産	1,000,000	500,000	1,500,000
シルバー事業育成資金積立資産	15,000,000	1,000,000	16,000,000
合 計	16,000,000	1,500,000	17,500,000

4 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
30周年記念行事積立資産	1,500,000	0	1,500,000	0
シルバー事業育成資金積立資産	16,000,000	0	16,000,000	0
合 計	17,500,000	0	17,500,000	0

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
高齢者就業機会確保事業費等補助金	国	0	98,132,000	98,132,000	0	流動負債
雇用開発支援事業費等補助金	国	0	123,945,000	123,945,000	0	流動負債
高齢者就業機会確保事業費等補助金	国	0	5,467,000	5,467,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	国	0	3,535,000	3,535,000	0	—
シルバー就業支援事業補助金	県	0	9,002,000	9,002,000	0	—
		0	240,081,000	240,081,000	0	

財 産 目 録

令和8年3月31日

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的		金 額	
			使用目的等	使用事業		
(流動資産)						
	普通預金 53,807,160	普通預金 福井銀行本店	運転資金	法人管理	25,205,224	
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	シルバー事業	3,790,228	
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	高齢者活躍人材 確保育成事業	1,965,185	
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	シルバー派遣事業	21,998,906	
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	公益目的事業 預り金	847,617	
		未 収 金 83,710,852	福井大学他	契約金額等	シルバー事業 (広域事業)	235,962
			JA福井県他	契約金額等	シルバー事業 (派遣事業)	69,901,907
	全福サービス		保険料	高齢者活躍人材 確保育成事業	525	
	JA福井県他		契約金額等	法人会計	13,572,458	
	立替金 201,385	福井労働局長	労働保険料 (個人負担分)	シルバー事業	201,385	
	前払金 617,353	福井労働局	労働保険料	シルバー事業 (派遣事業)	498,373	
		全福サービス	令和8年度役員賠償責任保 険料	法人会計	87,000	
		全福サービス	令和8年度サイバー・個人情 報漏えい保険料	法人会計	31,980	
	流動資産合計					138,336,750
(固定資産)						
特定資産	シルバー事業育成資 金積立資産	普通預金 福井銀行本店	シルバー事業育成資金としての積立資産であり、 公益充実資金として管理されている預金		16,000,000	
	設立30周年記念行 事積立資産	普通預金 福井銀行本店	設立30周年記念行事に係る費用の積立資産 であり、公益充実資金資金として管理されている預金		1,500,000	
その他 固定資産	什器備品 2,625,657	事務所机	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	273,698	
		事務所机	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	286,173	
		ストライプル (パーティション)	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	225,123	
		シュレッダー	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	300,000	
		データプロジェクター	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	122,100	

		カメラ・スマートフォン	公益目的財産であり、シルバー事業に使用している。	シルバー事業	124,813
		勤怠端末	公益目的財産であり、シルバー事業に使用している。	シルバー事業	96,624
		耐火金庫	法人会計財産であり、法人会計に使用している。	法人会計	181,500
		システム収納(書庫)	法人会計財産であり、法人会計に使用している。	法人会計	111,823
		システム収納(書庫)	法人会計財産であり、法人会計に使用している。	法人会計	236,045
		システム収納(書庫)	法人会計財産であり、法人会計に使用している。	法人会計	588,219
		会長机	法人会計財産であり、法人会計に使用している。	法人会計	79,539
	ソフトウェア 127,050	電子請求システム 連携アプリ	公益目的財産であり、シルバー事業に使用している。	シルバー事業	127,050
	敷金 1,909,440	事務所敷金	法人会計財産であり、法人会計に使用している。	法人会計	1,909,440
固定資産合計					22,162,147
資産合計					160,498,897
(流動負債)					
	未払金 85,261,880	活動拠点委託費	シルバー事業(広域)に供する業務委託料等の未払金額		1,070,374
		郵便代	シルバー事業(職業紹介)に供する郵便代等の未払金額		7,698
		支払会員賃金等	シルバー事業(派遣)に供する業務委託料等の未払金		81,897,130
		職員給与等	シルバー事業等に供する職員給与等の未払金		371,648
		業務委託料返還等	高齢者活躍人材確保育成事業に供する業務委託料等の未払金		1,882,499
		システム利用料等	法人管理に供する業務委託料等の未払金		32,531
	前受金 340	派遣料	超過入金	シルバー事業 (派遣事業)	340
	預り金 1,624,894	職員源泉税他	職員等からの源泉税、社会保険料等	シルバー事業等	1,623,058
		役員源泉税	役員からの源泉税	法人管理	1,836
流動負債合計					86,887,114
負債合計					86,887,114
正味財産					73,611,783

付属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記、記載のとおり

2 引当金の明細

該当なし